【会場】

　青森県観光物産館アスパム 会議室

【開催形式】

　感染防止対策を講じ対面により実施

【スケジュール】

　1～2回目　11月24日(水)～25日(木)

　3回目　 1月13日(木)

　4回目　 2月 2日(水)

　　※１～4回目は13：30～17：00にて実施予定

　成果報告会 2月22日(火)　※14：30開始予定

**◇令和３年度産学官金連携による新ビジネス創発事業◇**

**令和３年度　新ビジネス創発ラボ　参加申込書**

申込締切：令和3年11月12日（金）※延長しました

申 込 先 ：青森県新産業創造課ものづくり技術振興グループ

E-mail ：sozoka@pref.aomori.lg.jp

【応募資格】

・第1回～第4回及び成果報告会の全日に参加できること

・青森県内外、企業・団体・個人（事業者）を問わず、応募可能

・応募者多数の場合は、青森県の企業・団体を優先的に選定

|  |  |
| --- | --- |
| 会社名 |  |
| 県内事業所住所  （本社住所） |  |
| 会社概要 | ○業種：　　　　　　　　　　○資本金：　　　　　　　　　　○従業員数：  ○主な事業の概要 |
| ホームページURL |  |

【申込者企業概要】

新ビジネス創発ラボ参加テーマ希望

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| № | テーマ名 | 参加希望 | 申込者　職・氏名 | E-mailアドレス |
| 1 | 青森県の食材や健康関連素材を用いた  商品開発およびブランド化の検討 |  |  |  |
| 2 | 青森の廃棄物を再利用した商品開発 |  |  |  |
| 3 | 風力発電のブレードなど炭素繊維リサイクルの  仕組みを構築する |  |  |  |
| 4 | 青森県の工場連携による二酸化炭素排出量の  回収と再利用 |  |  |  |
| 5 | 自社のピカイチ技術を持ち寄ってこれまでにない  コラボ商品・サービスを開発する |  |  |  |
| 6 | 衛星データ活用による産業活性化の研究・開発 |  |  |  |
| 7 | 地域防災を兼ねたエネルギーエコシステム構想 |  |  |  |
| 8 | シンプルなユニットハウスを用いた用途開拓と  コラボ商品展開 |  |  |  |
| 9 | 青森県の一次産業DX |  |  |  |
| 10 | 業務用冷蔵庫のシェアサービス |  |  |  |

※参加希望欄に〇をつけていただき、申込者の職・氏名、メールアドレスを記載してください。

※1人の参加者が複数のテーマに参加することはできません。

※上記内容は、令和３年度産学官金連携による新ビジネス創発業務の委託先の(株)日経BPに提供します。